

# 東京大学から高齢級人工林の調査地 (サワラ)の視察がありました

令和6年7月2・4日(火・木)、東京大学大学院農学生命科学研究科の山田教授が、「[高齢級人工林の施業体系の確立](#)」調査地のうち、サワラ林を視察されました。

サワラはヒノキとよく似た見た目ながら柱材には適しません、材は加工しやすく、水に強いため風呂桶等に利用されていました。水戸市の笠原水源「不動山」調査地ほか3か所を視察されました。



「尺丈山」のサワラ林(常陸大宮市)



「不動山」の幹が凹んだサワラ(水戸市)



筑波山ヒノキ林に混交するサワラ(石岡市)



ヒノキとは葉裏の気孔帯の形状で見分けます



「月の折」のサワラ巨木群(石岡市)